

2016年度AED訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2018年度分)

団体名	学校法人森ノ宮医療学園 森ノ宮医療学園専門学校		
			
			

主に大阪府内の高等学校や中学校などからの依頼により、各校に出向いて生徒や教職員を対象とした救命処置の講習を行っています。

会場は学校の体育館や会議室などで行っています。内容は講義と実技を行い、講義は救命処置の意義や重要性、心肺蘇生の理論、AEDの目的などをスライド等を用いて行っております。

実技では胸骨圧迫と、AEDの使用法を実際に触っていただき実習してもらいます。また、実際に学内で倒れた人を見つけた想定でシミュレーション実習なども行っています。生徒の参加者はクラブの代表者であることが多く、学校の中でも特に指導的な立場に立たれる人たちに対して講習を行うことで、救命処置の効果的な普及が行っているのではないかと感じています。

一度実施した学校からはほとんどリピートして要請されることが多く、また新しく依頼される学校も増えて来ています。